2008年度決算説明会

～参考資料～

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.

2009年5月

目次

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

【ほくほくFGのプロフィール】

・ほくほくFGおよび子銀行の概要 1
・ほくほくFG統合までのあゆみ 2
・経営統合の目的と戦略 3

【経営指標等】

・主要経営指標の推移（ほくほくFG） 4
・主要経営指標の推移（北陸銀行＋分割子会社） 5
・主要経営指標の推移（北海道銀行） 6
・経営健全化計画 7
・地域シェア～貸出金残高(08/9末)～ 8
・地域シェア～預金残高(08/9末)～ 9
・地域向け貸出金（北陸銀行） 10
・地域向け貸出金（北海道銀行） 11
・地域の業種別貸出金(09/3末) 12
・地域の預金（両行） 13
・金融再生法開示債権（2行合算＋分割子会社） 14
・金融再生法開示債権（北陸銀行＋分割子会社） 15
・金融再生法開示債権（北海道銀行） 16
・保全状況の推移 17
・ほくほくFG株価の推移 18

【地域経済の現状】

・経済状況 19
・業況判断D.I.推移 20
・地価動向 21
・設備投資の状況 22
・住宅投資の状況 23
・企業倒産の状況 24
・その他経済指標（1） 25
・その他経済指標（2） 26
・プライムエリア（北陸・北海道）の特徴 27
・地域のプロジェクト 28

ほくほくFGのプロフィール

ほくほくFGおよび子銀行の概要

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

（2009年3月末現在）	株式会社　ほくほく フィナンシャルグループ	株式会社　北陸銀行	株式会社　北海道銀行
設立	2003年9月26日	1943年7月31日 （創業1877年）	1951年3月5日
本店所在地	富山県富山市堤町通り1丁目2番26号	富山県富山市堤町通り1丁目2番26号	札幌市中央区大通西4丁目1番地
資本金	708億9,500万円	1,404億952万円	935億2,401万円
発行済株式数	普通株式　1,391,630,146株 第1回第1種優先株式 50,000,000株 第1回第4種優先株式 61,400,000株 第1回第5種優先株式 107,432,000株	普通株式　987,147,185株 第一回第1種優先株式 113,900,000株	普通株式　374,356,952株 第一回第一種優先株式 65,500,000株 第一回第二種優先株式 107,432,000株
総資産	（連結）　9兆9,290億円	5兆8,743億円	4兆　260億円
預金	（2行合算）8兆6,715億円	5兆　400億円	3兆6,314億円
貸出金	（2行合算）7兆1,535億円	4兆2,900億円	2兆8,634億円
自己資本比率	（連結）10.81%	（単体）10.23%	（単体）10.45%
従業員数	53名（専任者12名）	2,568名	1,790名
格付	A（R&I）、A−（JCR）	A（R&I）、A−（JCR）	A（R&I）、A−（JCR）
店舗数等（国内） （海外）		本支店130　出張所56 駐在員事務所3	本支店128　出張所9 駐在員事務所2

ほくほくFG統合までのあゆみ

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

明治
大正
昭和
平成

北陸地域

明治10年(1877)
金沢第十二国立銀行(北陸銀行創業)　石川県

明治11年(1878)
武生第五十七国立銀行(現武生支店)　福井県

明治12年(1879)
富山第百二十三国立銀行　富山県

合併と統合の歴史

昭和18年(1943)
北陸銀行　設立

北海道地域

明治時代から活発な交流があり、北海道には北陸からの移住者も多い。

(北前船)



明治32年(1899)
小樽支店　開店　北海道

昭和26年(1951)
北海道銀行　設立

平成16年(2004)
ほくほくFG

経営統合の3つの柱

営業力の強化　経営の効率化　経営基盤の安定化

経営統合の目的と戦略

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

経営統合の3つの柱

営業力の強化

北海道・北陸を主要営業基盤としつつ、三大都市圏を含めた幅広いネットワークを結合させることにより、他の地域金融機関との差別化を図り、営業力を向上させる。

- 広域ネットワークを活用したビジネスマッチング
- 両行道内インフラ活用による企業周辺取引拡大
- 両行ノウハウ共有による提案・ソリューション機能

経営の効率化

両行のお客さまとの良好なお取引関係を維持・発展させていくことに重点を置きながら、重複するインフラを効率的に運営し、収益性の高い営業体制を構築する。

- 2ブランド戦略 自主性の尊重と取引先志向の営業スタンス
- 3行システム共同利用 バック部門の効率運営 メール便・バック業務の共同化

経営基盤の安定化

経営環境の異なる地域にまたがる営業基盤を包含することにより、より安定性のある資産ポートフォリオを構築し、市場から高い信認を受け、お客さまから支持される地域金融グループを目指す。

- 地域的・業種的に分散されたポートフォリオ
- 統合資本政策 着実な公的資金返済

経営指標等

主要経営指標の推移 （ほくほくFG）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

（単位：億円）

（ほくほくFG連結）	05/3期 通期	05/9期 半期	06/3期 通期	06/9期 半期	07/3期 通期	07/9期 半期	08/3期 通期	08/9期 半期	09/3期 通期
経常収益	2,032	1,211	2,409	1,175	2,422	1,257	2,612	1,238	2,396
経常利益	272	109	482	282	700	327	663	196	213
当期純利益	112	58	268	151	406	164	386	375	370
自己資本比率	8.33%	8.78%	9.00%	9.23%	10.44%	9.97%	10.39%	10.39%	10.81%
（2行合算＋分割子会社）	※預金・有価証券は2行合算								
コア業務粗利益	1,750	881	1,808	904	1,818	904	1,789	875	1,686
経費	892	447	886	440	880	449	899	456	915
コア業務純益	858	433	922	464	938	454	889	419	770
有価証券等関係損益	32	70	69	▲ 14	▲ 15	▲ 6	▲ 6	▲ 52	▲ 177
与信費用	594	380	477	167	256	128	247	156	339
経常利益	341	125	505	286	704	320	662	200	231
当期純利益	152	73	290	158	397	162	402	385	397
ROA（コア業務純益ベース）	0.98%	0.97%	1.02%	1.02%	1.03%	0.98%	0.96%	0.88%	0.80%
OHR（コア業務粗利益ベース）	50.95%	50.76%	48.99%	48.67%	48.39%	49.69%	50.29%	52.12%	54.31%
貸出金（末残）	65,389	65,704	67,062	66,999	68,397	68,950	68,976	70,063	71,567
預金（末残）	83,260	81,784	82,164	82,826	84,346	84,390	84,074	85,518	86,715
有価証券（末残）	16,065	17,610	18,027	17,275	17,038	16,983	17,148	17,458	17,250
金融再生法開示債権	4,749	4,795	3,999	3,544	3,150	2,916	2,607	2,531	2,275
開示債権比率	6.83%	7.04%	5.76%	5.10%	4.43%	4.07%	3.64%	3.48%	3.07%

主要経営指標の推移 （北陸銀行＋分割子会社）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

（単位：億円）

	05/3期 通期	05/9期 半期	06/3期 通期	06/9期 半期	07/3期 通期	07/9期 半期	08/3期 通期	08/9期 半期	09/3期 通期
経常収益	1,335	672	1,326	629	1,305	670	1,415	655	1,245
コア業務粗利益	1,036	519	1,061	530	1,071	533	1,056	500	950
経費	516	256	509	253	505	256	511	257	513
コア業務純益	519	263	552	276	565	277	545	242	436
有価証券等関係損益	25	49	64	3	6	▲ 1	▲ 7	▲ 38	▲ 127
与信費用	426	253	347	127	220	88	196	100	198
経常利益	168	59	267	161	385	189	367	102	106
当期純利益	41	39	156	85	189	92	223	307	282
自己資本比率	8.42%	8.65%	8.86%	9.17%	9.16%	9.41%	10.10%	10.26%	10.23%
ROA（コア業務純益ベース）	0.98%	0.99%	1.02%	1.03%	1.05%	1.01%	0.99%	0.86%	0.77%
OHR（コア業務粗利益ベース）	49.85%	49.56%	48.18%	47.95%	47.37%	48.17%	48.53%	51.58%	54.18%
貸出金（末残）	39,994	40,785	41,104	41,212	41,467	41,913	42,107	42,459	42,933
預金（末残）	49,427	47,933	48,366	48,245	49,174	49,213	49,091	49,626	50,400
有価証券（末残）	8,156	8,791	8,927	8,599	8,532	8,400	8,209	8,337	8,588
金融再生法開示債権	3,265	3,193	2,602	2,308	2,022	1,871	1,635	1,597	1,426
開示債権比率	7.46%	7.46%	6.03%	5.33%	4.65%	4.26%	3.72%	3.60%	3.19%

※自己資本比率、ROA、OHR、預金、有価証券は北陸銀行単体

主要経営指標の推移 （北海道銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

（単位：億円）

	05/3期 通期	05/9期 半期	06/3期 通期	06/9期 半期	07/3期 通期	07/9期 半期	08/3期 通期	08/9期 半期	09/3期 通期
経常収益	819	442	882	428	884	466	960	477	943
コア業務粗利益	713	361	747	373	747	370	732	375	735
経費	375	190	377	186	374	192	388	198	402
コア業務純益	338	170	370	187	372	177	344	176	333
有価証券等関係損益	6	20	4	▲ 17	▲ 21	▲ 4	1	▲ 13	▲ 49
与信費用	168	127	129	40	36	39	51	56	140
経常利益	173	66	238	125	319	130	294	98	125
当期純利益	111	33	134	73	207	69	178	77	114
自己資本比率	7.28%	8.08%	8.50%	8.80%	9.91%	9.92%	10.13%	9.68%	10.45%
ROA（コア業務純益ベース）	0.98%	0.93%	1.00%	1.00%	1.00%	0.92%	0.90%	0.90%	0.85%
OHR（コア業務粗利益ベース）	52.56%	52.85%	50.44%	49.91%	50.08%	52.08%	52.98%	53.00%	54.62%
貸出金（末残）	25,394	24,919	25,957	25,786	26,929	27,036	26,868	27,603	28,634
預金（末残）	33,833	33,851	33,797	34,581	35,172	35,177	34,983	35,891	36,314
有価証券（末残）	7,908	8,818	9,100	8,676	8,506	8,582	8,938	9,120	8,662
金融再生法開示債権	1,483	1,602	1,397	1,235	1,128	1,045	972	935	848
開示債権比率	5.76%	6.33%	5.31%	4.72%	4.08%	3.77%	3.52%	3.29%	2.89%

経営健全化計画

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

経営健全化計画の収益等の目標

【収益】（北陸銀行＋北海道銀行）　（単位：億円）

	'09/3 計画	'09/3 実績	'10/3 計画	'11/3 計画	'12/3 計画	'09/3比 増減
業務粗利益	1,730	1,657	1,778	1,803	1,829	172
経費	930	915	950	956	952	37
うち機械化関連費用	144	136	165	169	165	29
（ＯＨＲ）（業務粗利益ベース※）	(53.76%)	(55.21%)	(53.45%)	(53.02%)	(52.03%)	(▲3.18%)
業務純益	799	767	827	847	877	110
コア業務純益 ※	815	768	827	847	877	109
不良債権処理損失額 ※	280	355	220	220	220	▲ 135
経常利益	440	213	587	601	634	421
当期利益	490	379	347	353	373	▲ 6

【剰余金残高】（ほくほくＦＧ＋北陸銀行＋北海道銀行）

	'09/3 計画	'09/3 実績	'10/3 計画	'11/3 計画	'12/3 計画	'09/3比 増減
剰余金残高	1,493	1,382	1,756	2,027	2,309	927

【自己資本比率】（ほくほくＦＧ連結ベース）

	'09/3 計画	'09/3 実績	'10/3 計画	'11/3 計画	'12/3 計画	'09/3比 増減
自己資本比率	10.47%	10.81%	10.74%	10.92%	11.05%	0.24%
Tier Ⅰ比率	7.45%	7.58%	7.85%	8.27%	8.70%	1.12%

※ コア業務純益は、債券関係損益・一般貸倒引当繰入額を控除したベース。
※ 不良債権処理損失額は一般貸倒引当金繰入額を含む。

- 地銀トップクラスの収益力を継続

  〔'10/3 月期目標〕 コア業務純益　745 億円
  当期利益　285 億円

  当初計画策定時の想定を上回る急激な経済環境変化もあり、'10/3 月期は上記水準を目指します。

- 横浜銀行との戦略的な 3 行システム共同利用（'11 年 5 月予定）に向けた投資が増加。地銀有数の効率性は維持

- 不良債権処理の巡航化

- 公的資金の返済原資は既に確保

  〔'09/3 月末〕剰余金 1,382 億円

  （一斉転換期限'10/7,8 月、公的資金残額 599 億円）

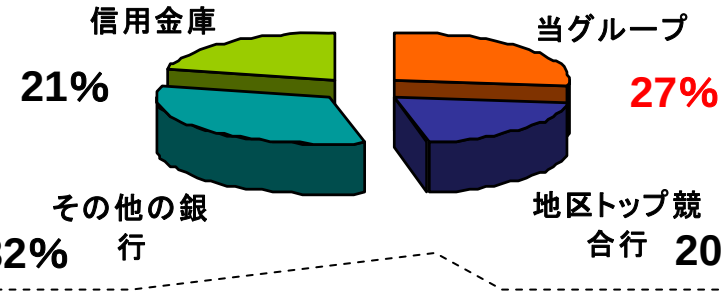
- 安定した財務基盤を確立

  〔公的資金返済後目途〕
  連結自己資本比率　９％
  連結 Tier1 比率　６％

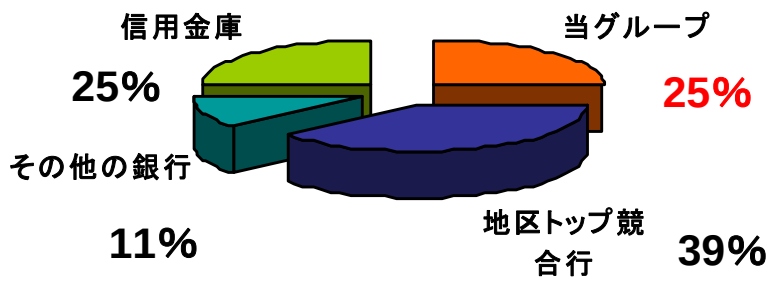
地域シェア～貸出金残高(08年9月末)～

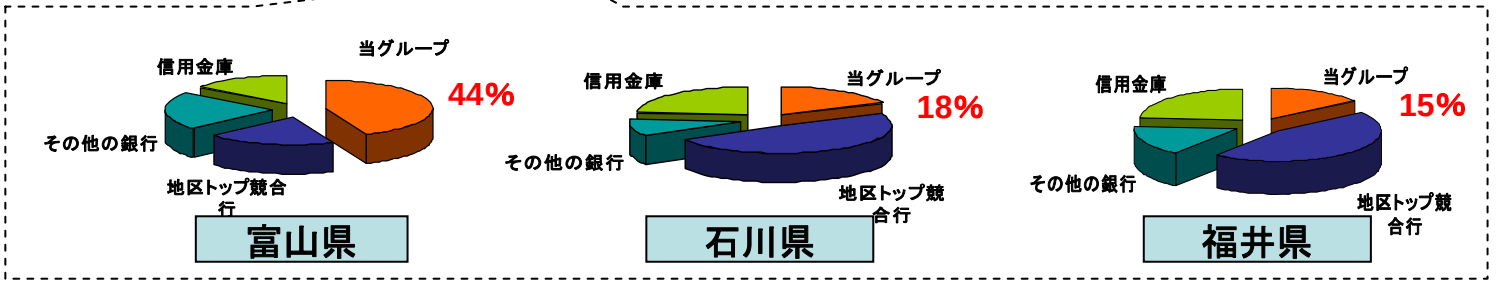
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

北陸三県



北海道





※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値

(億円)

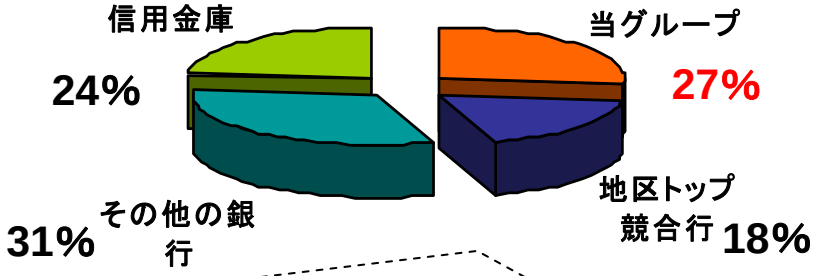
	北陸三県				北海道
		富山県	石川県	福井県	
銀行	70,978(79.3%)	27,284(84.5%)	25,639(76.3%)	18,055(76.5%)	89,547(74.6%)
うち当グループ	23,940(26.7%)	14,206(44.0%)	6,109(18.2%)	3,624(15.4%)	30,457(25.4%)
北陸銀行	23,940(26.7%)	14,206(44.0%)	6,109(18.2%)	3,624(15.4%)	5,144(4.3%)
北海道銀行	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	25,313(21.1%)
地区トップ競合行	18,430(20.6%)	6,023(18.6%)	16,163(48.1%)	10,699(45.3%)	46,196(38.5%)
信用金庫	18,527(20.7%)	5,014(15.5%)	7,962(23.7%)	5,550(23.5%)	30,540(25.4%)
合計	89,505(100 %)	32,298(100 %)	33,601(100%)	23,605(100%)	120,087(100%)

※ 財務省 北陸財務局「北陸地域主要経済指標」、北海道財務局「北海道主要経済指標」より当社にて作成

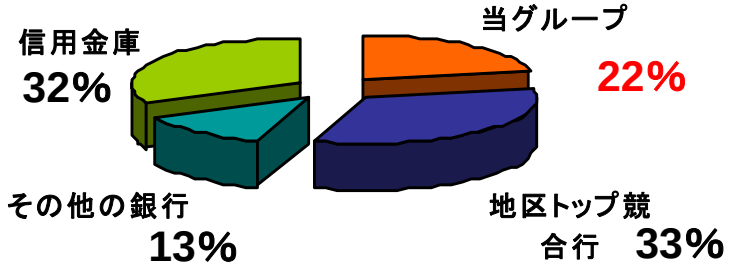
地域シェア～預金残高(08年9月末)～

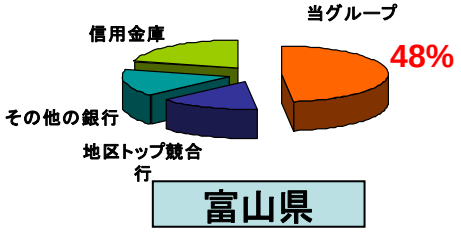
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

北陸三県

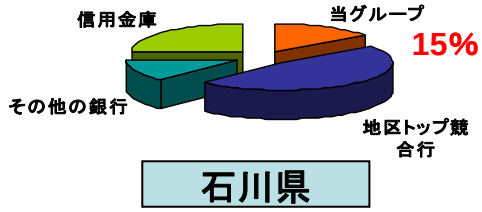


北海道

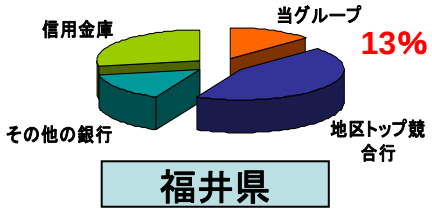




富山県



石川県



福井県

※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値

(億円)

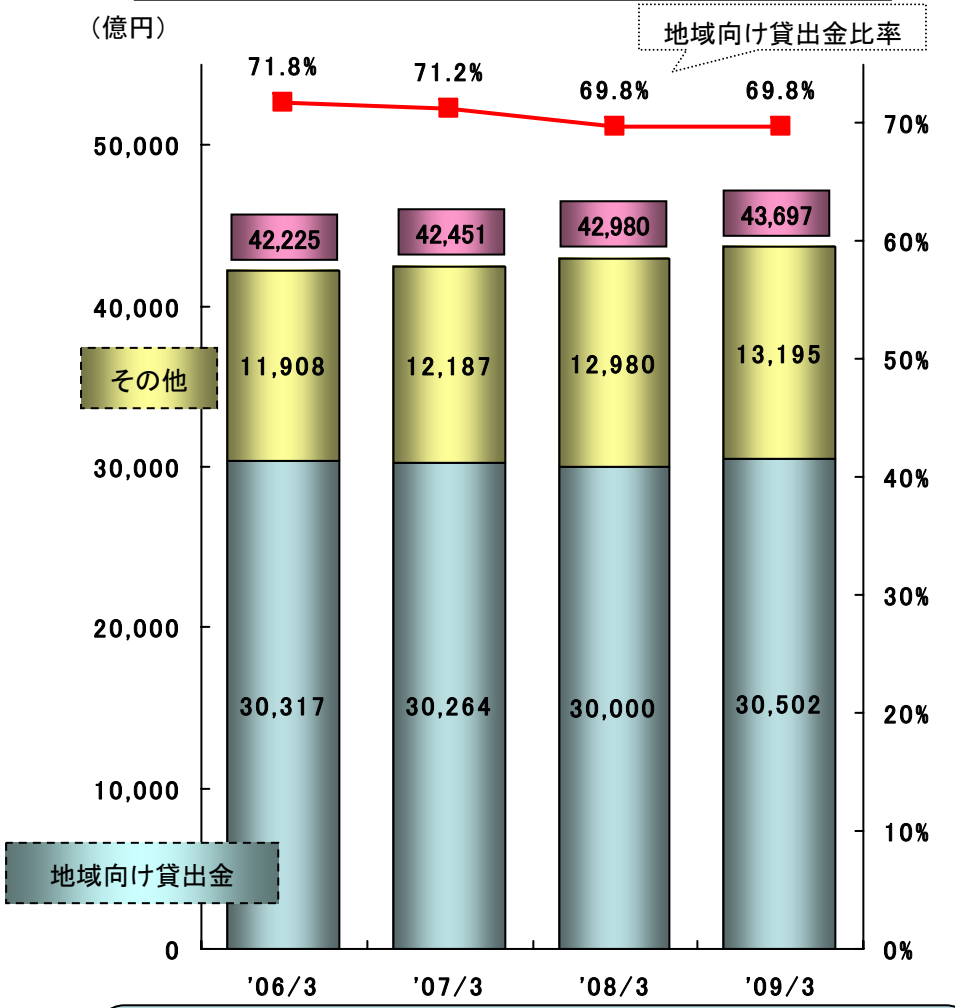
	北陸三県				北海道
		富山県	石川県	福井県	
銀行	108,403(75.6%)	41,756(78.9%)	39,621(74.6%)	27,024(72.4%)	128,029(67.7%)
うち当グループ	**38,496(26.9%)**	**25,477(48.1%)**	**8,029(15.1%)**	**4,990(13.4%)**	**40,955(21.7%)**
北陸銀行	**38,496(26.9%)**	**25,477(48.1%)**	**8,029(15.1%)**	**4,990(13.4%)**	**5,288 (2.8%)**
北海道銀行	**0(0.0%)**	**0(0.0%)**	**0(0.0%)**	**0(0.0%)**	**35,667(18.9%)**
地区トップ競合行	26,338(18.4%)	8,092(15.3%)	24,732(46.6%)	16,421(44.0%)	62,788(33.2%)
信用金庫	34,932(24.4%)	11,177(21.1%)	13,473(25.4%)	10,281(27.6%)	61,043(32.3%)
合計	143,335(100%)	52,933(100%)	53,094(100%)	37,305(100%)	189,072(100%)

※ 財務省 北陸財務局「北陸地域主要経済指標」、北海道財務局「北海道主要経済指標」、日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」より当社にて作成

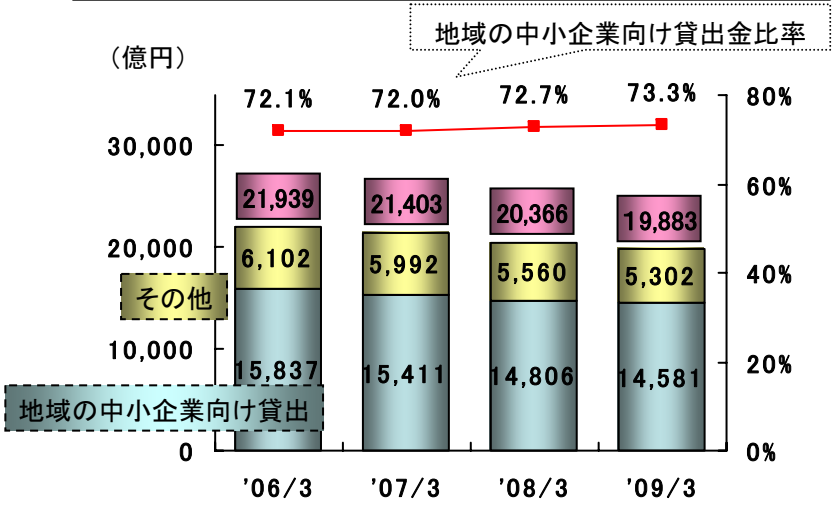
地域向け貸出金（北陸銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

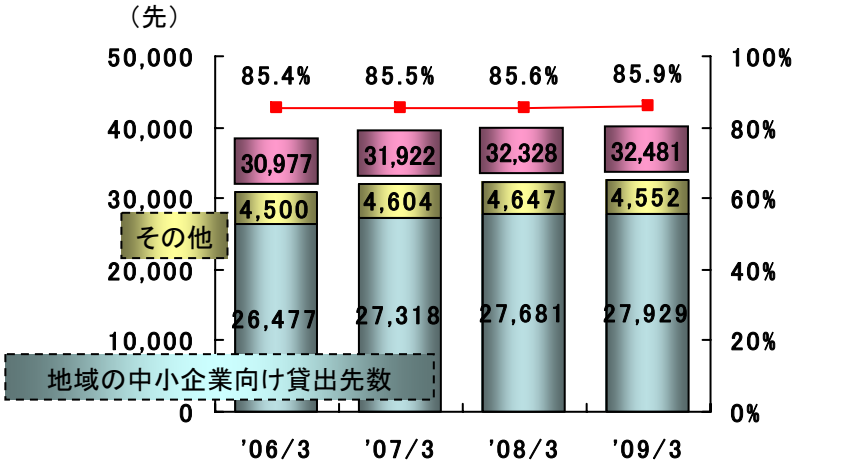
地域向けの貸出金の推移



中小企業向け貸出金の推移



中小企業向け貸出先数の推移



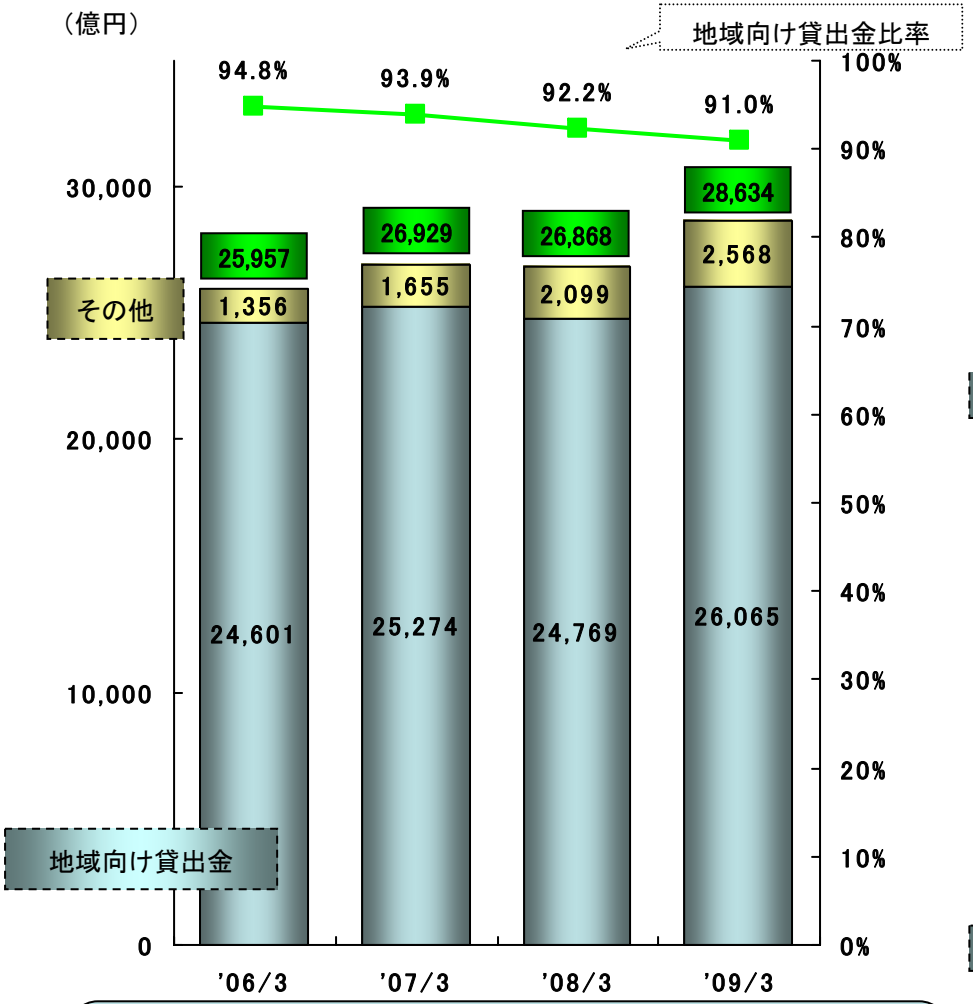
■総貸出金のうち、地域向けは約70%
■中小企業向け貸出金のうち、地域向けは約73%
■中小企業向け貸出先数のうち、地域向けは約86%

※「地域」とは、富山・石川・福井県、北海道　※分割子会社分を含む
※RMBS控除後、証券化ローンを含む残高で記載

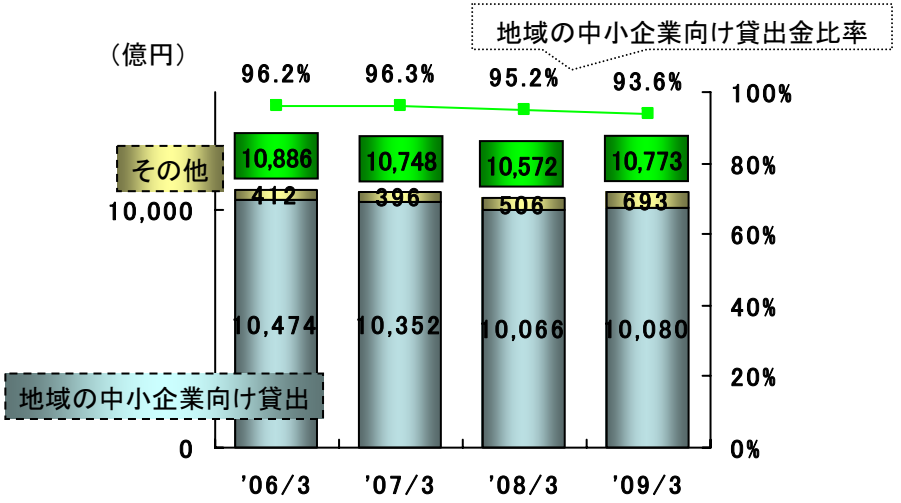
地域向け貸出金（北海道銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

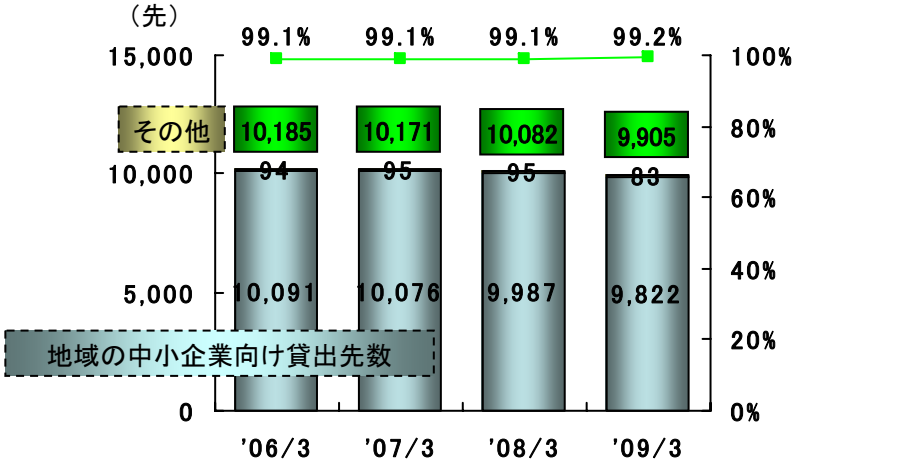
地域向けの貸出金の推移



中小企業向け貸出金の推移



中小企業向け貸出先数の推移



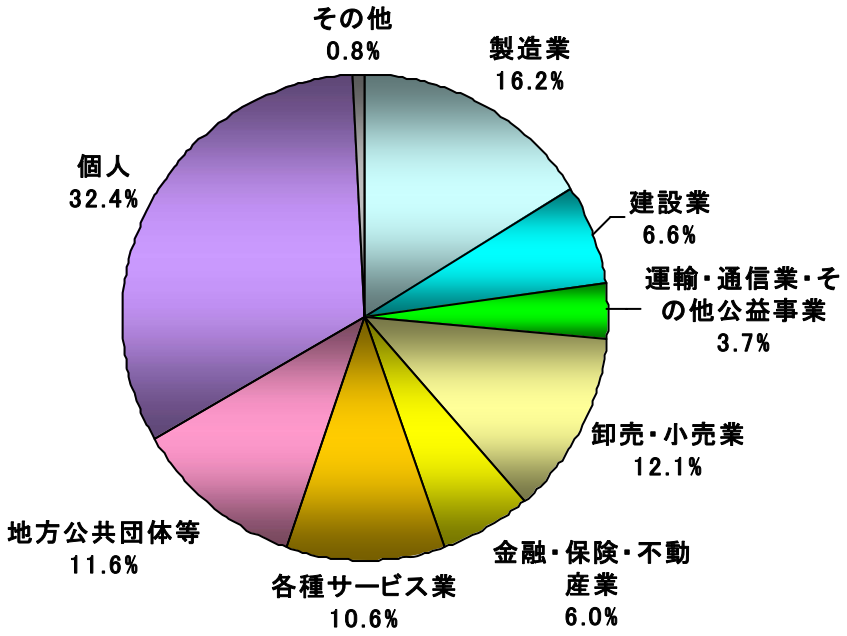
※「地域」とは、北海道

■総貸出金のうち、地域向けは約91％
■中小企業向け貸出金のうち、地域向けは約94％
■中小企業向け貸出先数のうち、地域向けは約99％

地域の業種別貸出金(09年3月末)

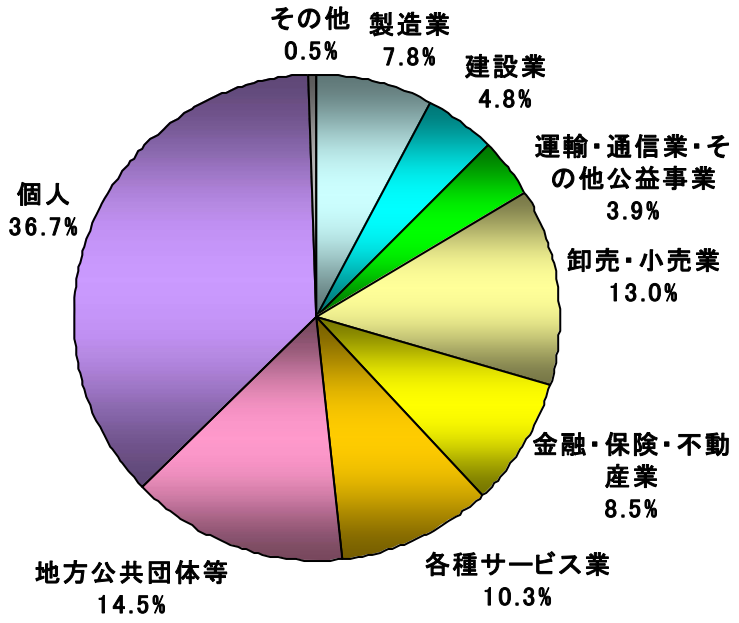
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

北陸銀行



※「地域」とは、富山・石川・福井県、北海道

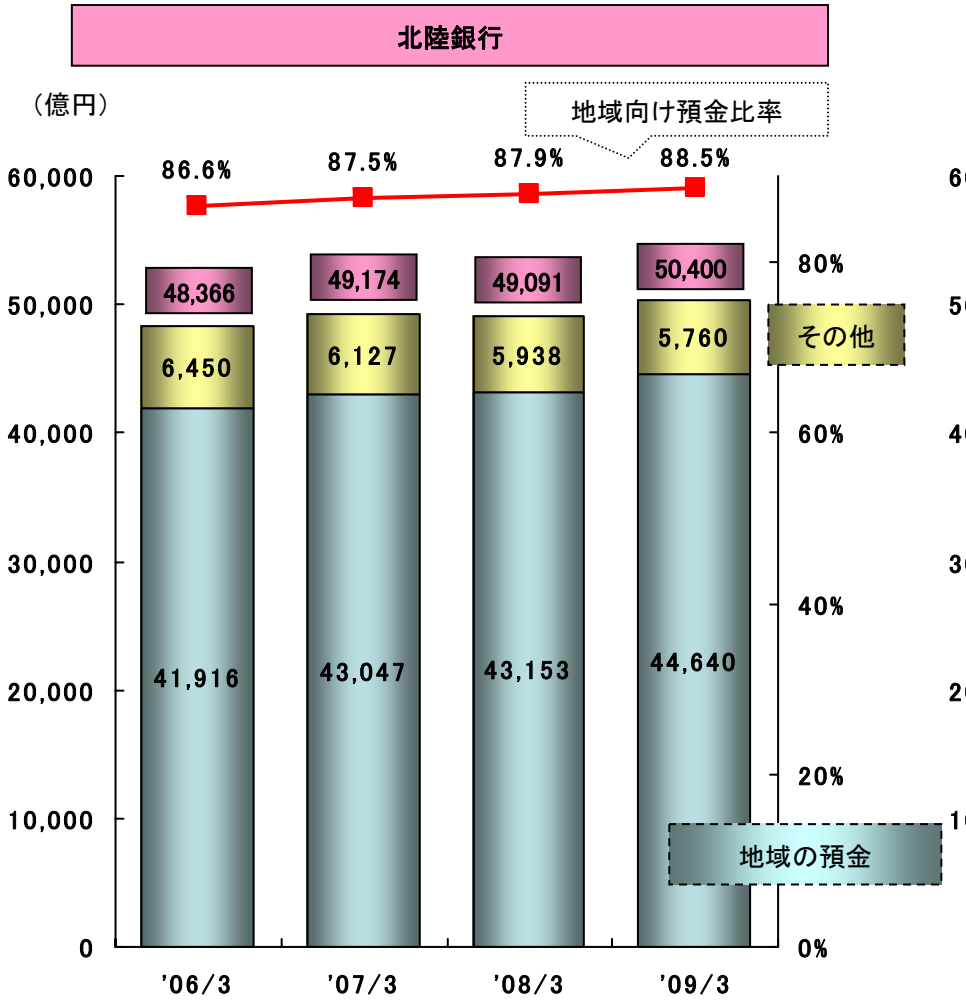
北海道銀行

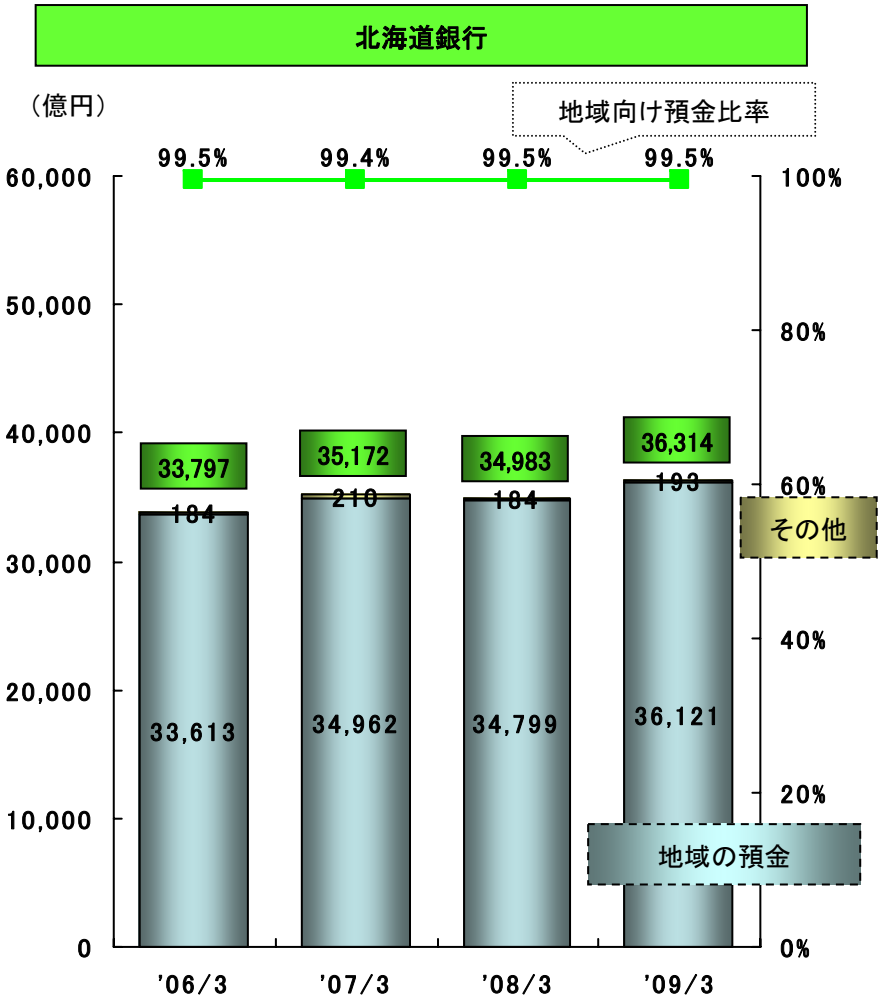


※「地域」とは、北海道

地域の預金（両行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group





■北陸銀行：地域の預金は総預金の約88%
■北海道銀行：地域の預金は総預金の約99%

※地域」とは、富山、石川、福井県、北海道

経営指標等

金融再生法開示債権（2行合算+分割子会社）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

引当・保全状況（部分直接償却後）

（億円）

自己査定における債務者区分		開示債権（A）	分類 非分類	分類 Ⅱ分類	分類 Ⅲ分類	分類 Ⅳ分類	担保・保証（B）	引当金（C）	引当率（D）	保全率（E）
破綻先 290 (187)		破産更生債権及びこれらに準ずる債権 700 (636)	引当金・担保・保証等による保全部分 257 (247)	443 (388)	全額引当 ―	全額償却・引当 ―	561 (505)	139 (130)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 410 (448)										
破綻懸念先 1,403 (1,493)		危険債権 1,403 (1,493)	759 (801)	450 (477)	193 (213)	―	839 (828)	379 (450)	67.38% (67.86%)	86.90% (85.70%)
要注意先 8,150 (8,209)	要管理先 255 (690)	要管理債権 171 (478)	要管理先 65 (111)	要管理先 190 (578)	要管理先以外 1 (1)		要管理債権 57 (136)	要管理債権 36 (114)	要管理債権 31.89% (33.57%)	要管理債権 54.72% (52.54%)
							（要管理先） 121 (265)	（要管理先） 42 (139)	（要管理先） 31.75% (33.00%)	（要管理先） 64.24% (58.81%)
	要管理先以外 7,895 (7,519)	正常債権 71,711 (68,883)	要管理先以外 3,118 (2,754)	要管理先以外 4,776 (4,762)			要管理先以外 5,233 (4,707)	要管理先以外 101 (93)	3.80% (3.31%)	
正常先 63,731 (61,152)			63,731 (61,152)							要管理債権以下 88.51% (83.11%) 部分直接償却後
合計 73,986 (71,490)		合計 73,986 (71,490)	非分類 67,931 (65,068)	Ⅱ分類 5,859 (6,207)	Ⅲ分類 194 (214)	Ⅳ分類 ―				要管理債権以下 92.61% (88.88%) 部分直接償却前

※ 09/3月末実績。（ ）内は08/3月末の実績。
※ 引当率(D) ＝ 引当金(C) ÷ { 債権額(A) － 担保・保証(B) } × 100
※ 保全率(E) ＝ { 引当金(C) ＋ 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

金融再生法開示債権（北陸銀行+分割子会社）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

引当・保全状況（部分直接償却後）

（億円）

自己査定における債務者区分		開示債権（A）	分類 非分類	分類 Ⅱ分類	分類 Ⅲ分類	分類 Ⅳ分類	担保・保証（B）	引当金（C）	引当率（D）	保全率（E）
破綻先 185 (137)		破産更生債権及びこれらに準ずる債権 485 (481)	引当金・担保・保証等による保全部分 202 (194)	282 (286)	全額引当 —	全額償却・引当 —	370 (371)	114 (109)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 299 (343)										
破綻懸念先 814 (837)		危険債権 814 (837)	485 (485)	239 (232)	89 (118)	—	512 (487)	221 (231)	73.55% (66.04%)	90.20% (85.79%)
要注意先 5,644 (5,316)	要管理先 191 (447)	要管理債権 127 (316)	要管理先 51 (82)	要管理先 140 (364)			要管理債権 43 (98)	要管理債権 30 (85)	要管理債権 36.98% (38.99%)	要管理債権 58.46% (57.92%)
							（要管理先） 94 (189)	（要管理先） 35 (100)	（要管理先） 36.97% (38.83%)	（要管理先） 67.95% (64.75%)
	要管理先以外 5,453 (4,869)	正常債権 43,256 (42,313)	要管理先以外 2,421 (2,148)	要管理先以外 3,031 (2,721)			要管理先以外 3,994 (3,534)	要管理先以外 64 (52)	4.44% (3.89%)	
正常先 37,738 (37,313)			37,738 (37,313)							要管理債権以下 90.70% (84.58%) 部分直接償却後
合計 44,682 (43,949)		合計 44,682 (43,949)	非分類 40,899 (40,224)	Ⅱ分類 3,693 (3,605)	Ⅲ分類 89 (118)	Ⅳ分類 —				要管理債権以下 94.40% (90.81%) 部分直接償却前

※ 09/3月末実績。（ ）内は08/3月末の実績。
※ 引当率(D) ＝ 引当金(C) ÷ { 債権額(A) － 担保・保証(B) } × 100
※ 保全率(E) ＝ { 引当金(C) ＋ 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

金融再生法開示債権（北海道銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

引当・保全状況（部分直接償却後）

（億円）

自己査定における債務者区分		開示債権（A）	分類 非分類	分類 Ⅱ分類	分類 Ⅲ分類	分類 Ⅳ分類	担保・保証（B）	引当金（C）	引当率（D）	保全率（E）
破綻先 104 (49)		破産更生債権及びこれらに準ずる債権 215 (155)	引当金・担保・保証等による保全部分 54 (53)	160 (101)	全額引当 ―	全額償却・引当 ―	190 (133)	24 (21)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 110 (105)										
破綻懸念先 589 (655)		危険債権 589 (655)	273 (316)	211 (244)	104 (94)	―	327 (341)	157 (219)	60.29% (69.88%)	82.34% (85.59%)
要注意先 2,506 (2,892)	要管理先 63 (242)	要管理債権 44 (162)	要管理先 13 (28)	要管理先 49 (213)			要管理債権 14 (38)	要管理債権 5 (29)	要管理債権 17.73% (23.97%)	要管理債権 43.95% (42.02%)
							（要管理先） 27 (76)	（要管理先） 6 (39)	（要管理先） 17.73% (23.97%)	（要管理先） 53.09% (47.88%)
	要管理先以外 2,442 (2,649)	正常債権 28,456 (26,570)	要管理先以外 696 (606)	要管理先以外 1,744 (2,041)	要管理先以外 1 (1)		要管理先以外 1,238 (1,172)	要管理先以外 36 (41)	3.03% (2.77%)	
正常先 25,993 (23,839)			25,993 (23,839)							要管理債権以下 84.82% (80.64%) 部分直接償却後
合計 29,304 (27,542)		合計 29,304 (27,542)	非分類 27,032 (24,844)	Ⅱ分類 2,166 (2,601)	Ⅲ分類 105 (95)	Ⅳ分類 ―				要管理債権以下 88.99% (84.53%) 部分直接償却前

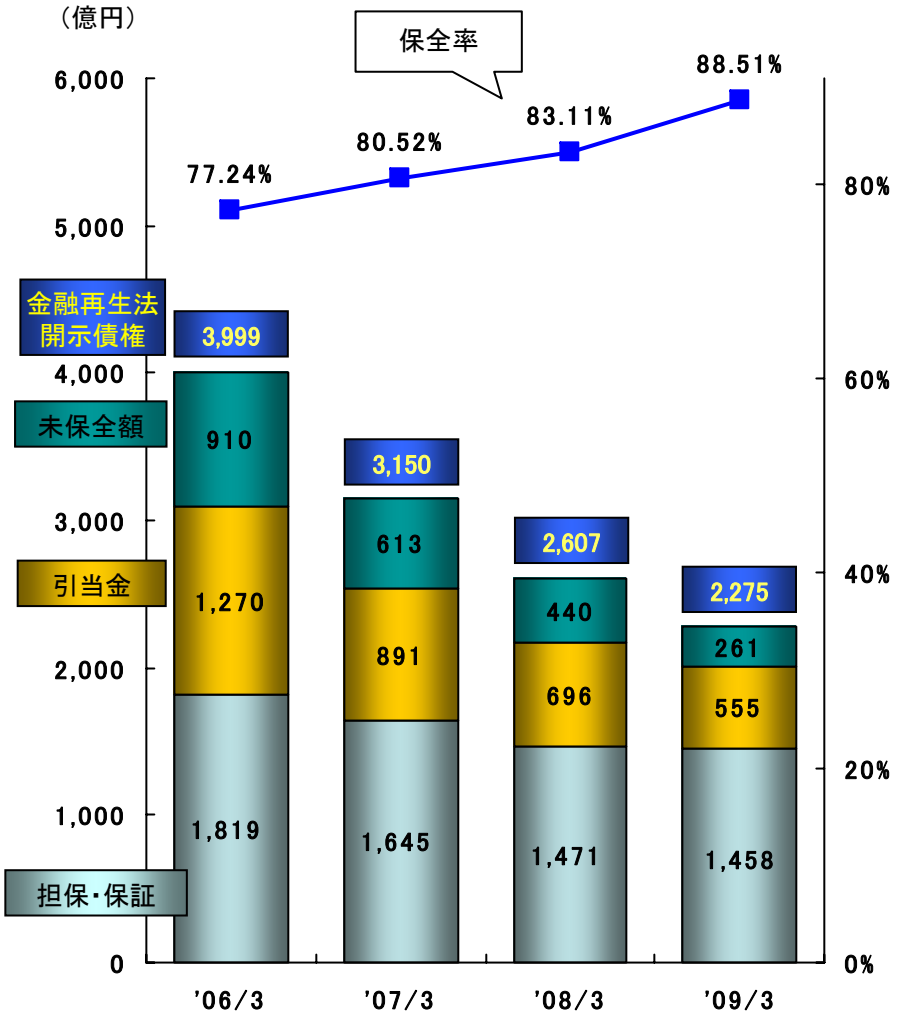
※ 09/3月末実績。（ ）内は08/3月末の実績。
※ 引当率(D) ＝ 引当金(C) ÷ { 債権額(A) － 担保・保証(B) } × 100
※ 保全率(E) ＝ { 引当金(C) ＋ 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

保全状況の推移

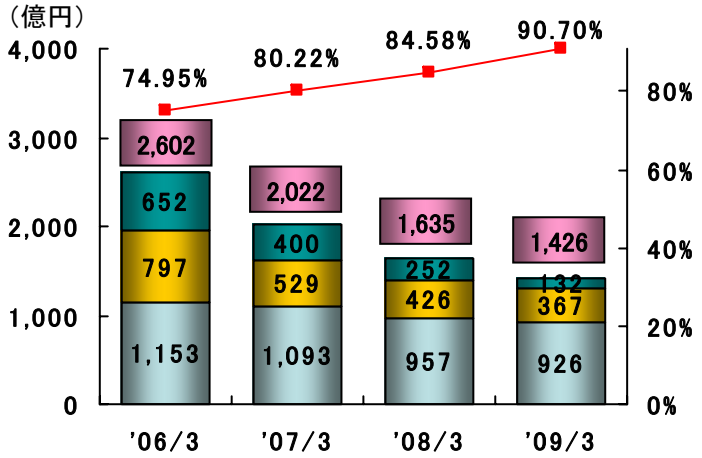
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

（部分直接償却後）

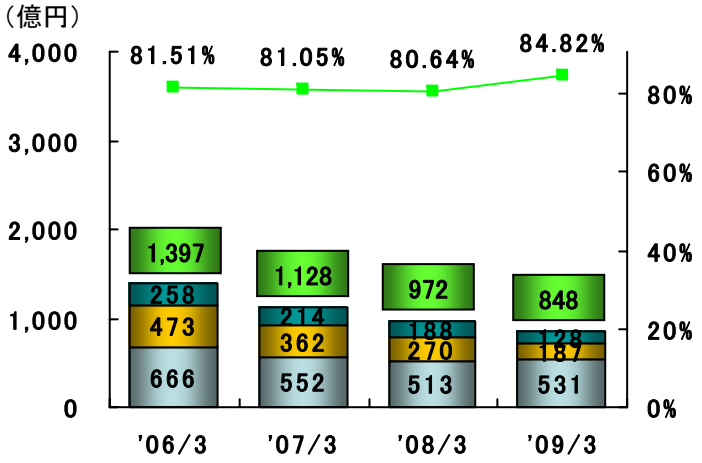
2行合算+分割子会社



北陸銀行+分割子会社

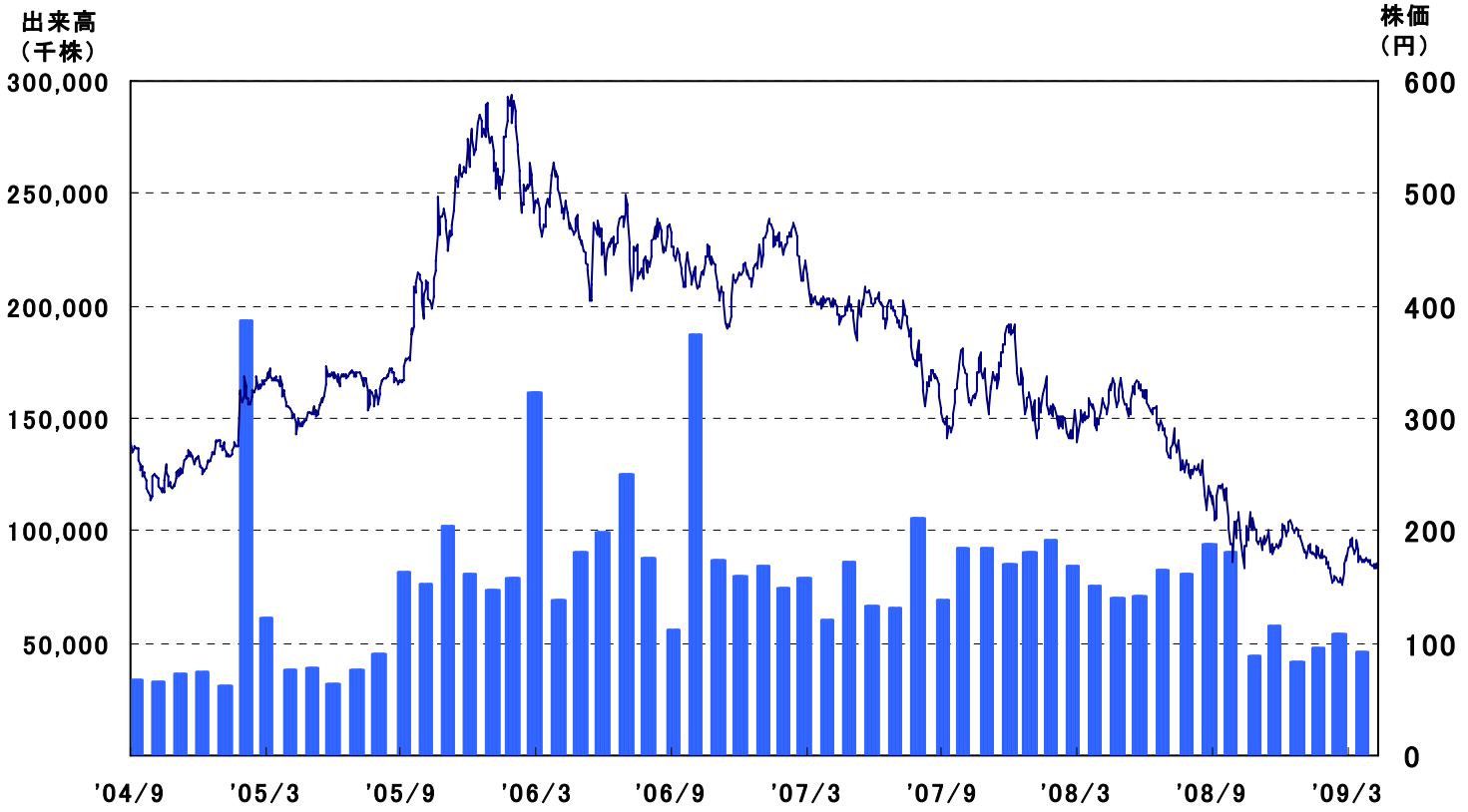


北海道銀行



ほくほくFG株価の推移

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group



	03.9.26	04.3.31	04.9.01	05.3.31	06.3.31	07.3.30	08.3.31	08.9.30	09.3.31
当社株価	177	170	278	325	517	406	300	228	179
日経平均	10,318.44	11,715.39	11,127.35	11,668.95	17,059.66	17,287.65	12,525.54	11,259.86	8,109.53
TOPIX	1,021.06	1,179.23	1,135.62	1,182.18	1,728.16	1,713.61	1,212.96	1,087.41	773.66

ほくぎんFG
設立

ほくほくFG
経営統合

経済状況

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

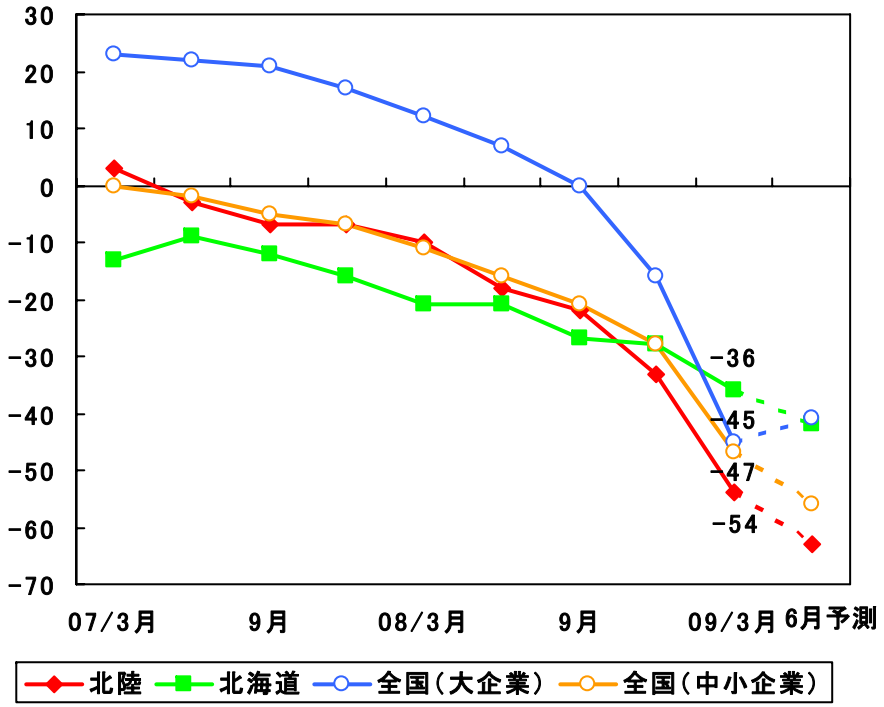
	月例経済報告（内閣府）	地域経済報告（日本銀行）	
	全国	北陸	北海道
	2009/4月	2009/4月	2009/4月
景気	急速な悪化が続いており、厳しい状況	大幅に悪化	厳しさを増し低迷
公共投資	低調に推移	低調に推移	低調に推移
設備投資	減少	大幅に減少	減少
個人消費	緩やかに減少	広範に弱まっている	厳しい状態が続いている
住宅建設	減少	減少	大幅に減少
生産	極めて大幅に減少	大幅に減少	一段と減少
雇用	急速に悪化しつつある	厳しさを増している	厳しい状況にある
消費者物価	横ばい	ほぼ前年並み	前年を下回る
企業倒産	増加	前年を上回る	増勢が鈍化

※ 内閣府「月例経済報告」、日本銀行「地域経済報告」より

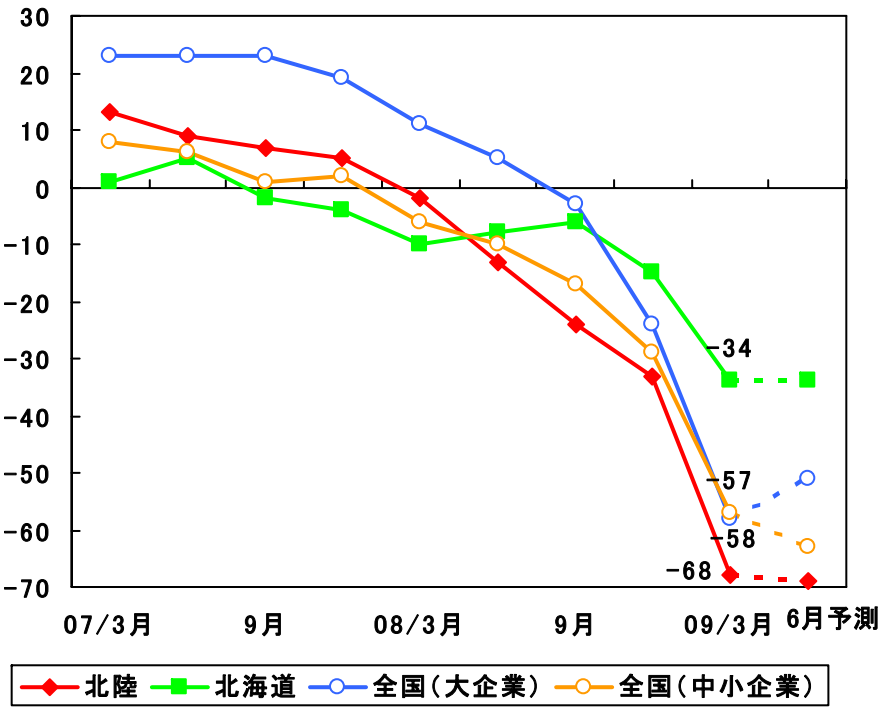
業況判断D．I．推移

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

全産業：D.I.地域別推移 （ポイント）



製造業：D.I.地域別推移 （ポイント）



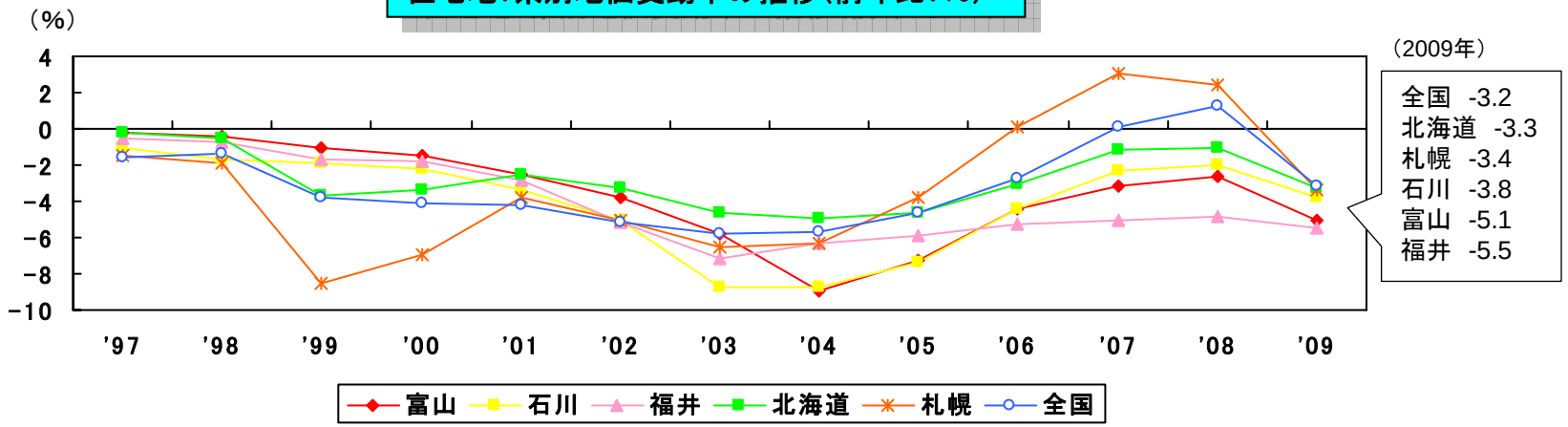
➢北陸　　：製造業では大幅な下落となり、9期連続悪化。減産緩和等から電気機械・化学では持ち直す見通し。
➢北海道　：製造業は機械関連が一段と減少する一方、食料品は消費者内食回帰の動き等を背景に総じて堅調。

※　日本銀行「短観」より

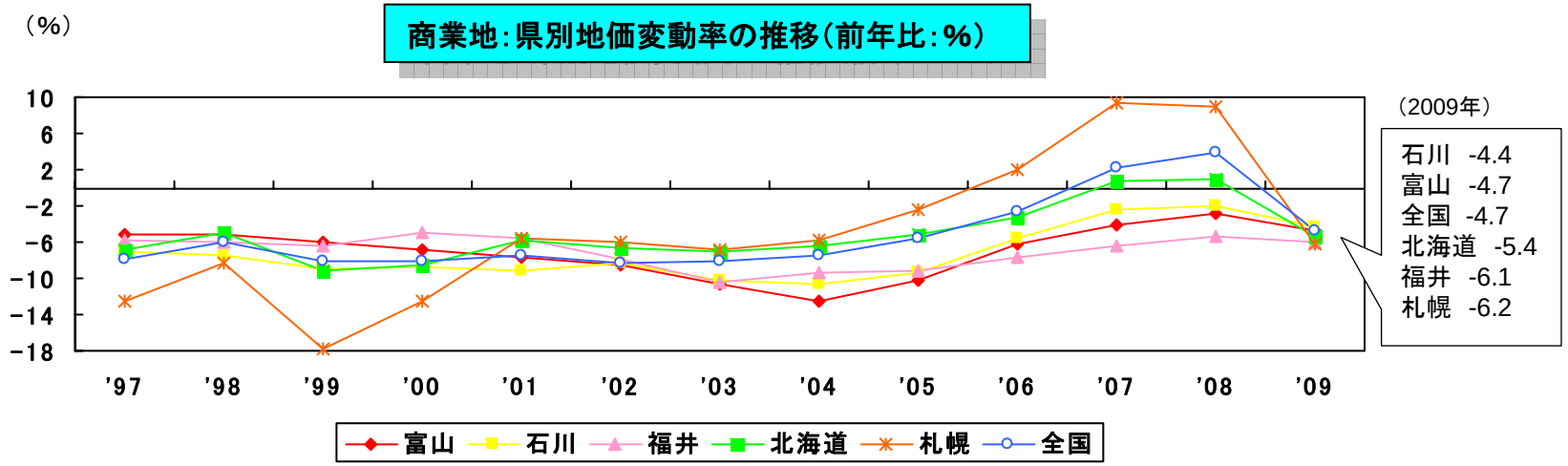
地価動向

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

住宅地：県別地価変動率の推移（前年比：%）



商業地：県別地価変動率の推移（前年比：%）



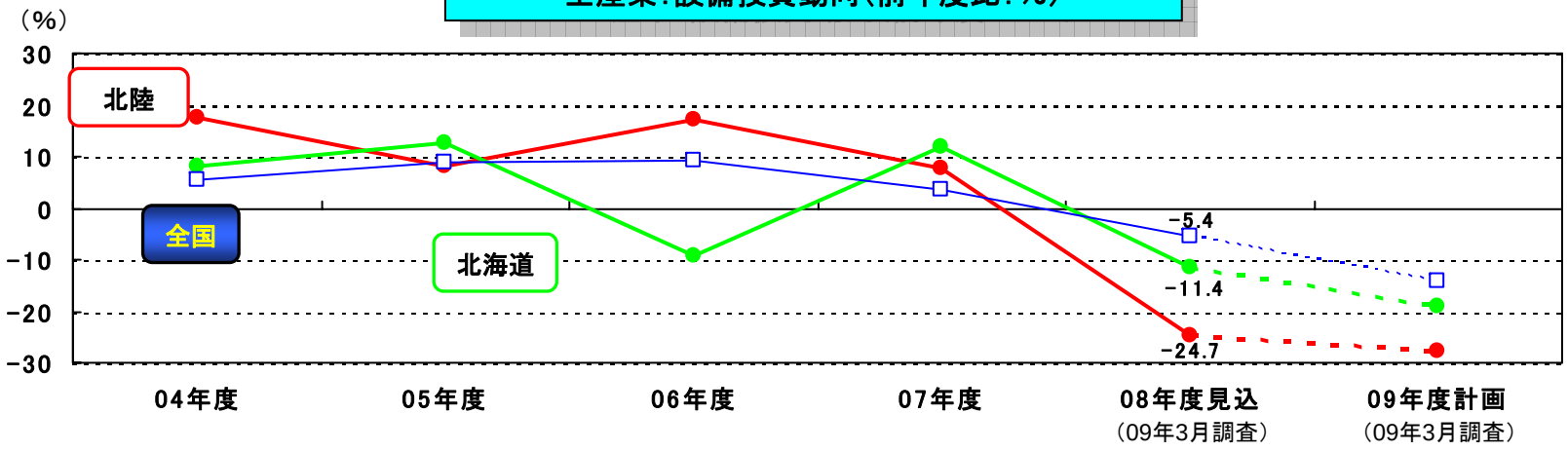
- 北陸　：住宅地、商業地ともに下げ幅が拡大し、下落。
- 北海道：住宅地、商業地ともに下落。札幌市の住宅地・商業地は不動産投資の減退により3年ぶりのマイナスとなった。

※ 国土交通省「地価公示」より

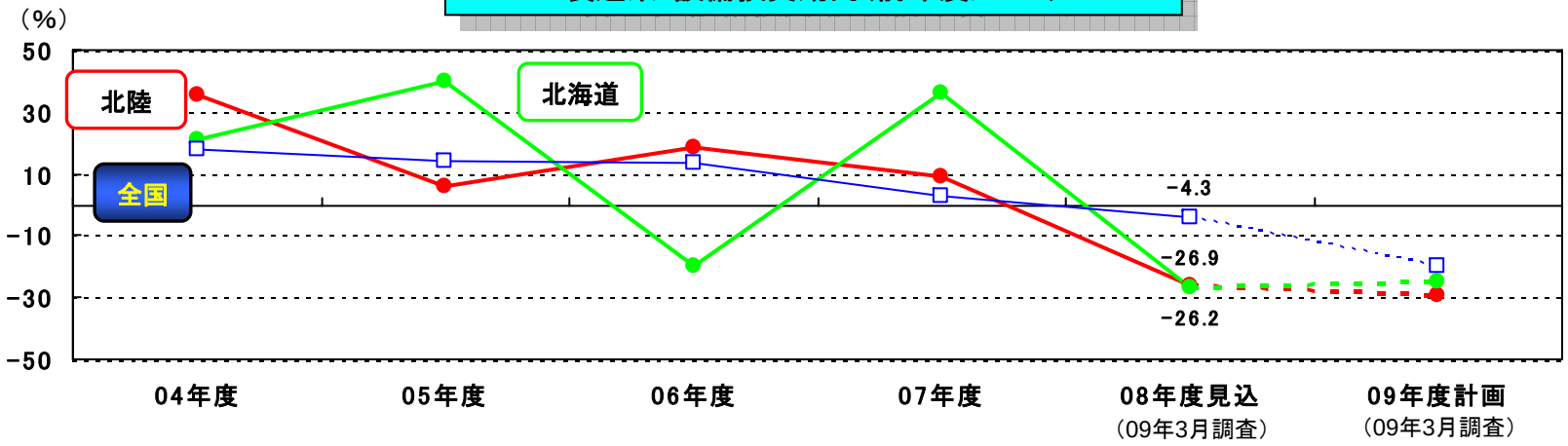
設備投資の状況

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

全産業：設備投資動向（前年度比：%）



製造業：設備投資動向（前年度比：%）

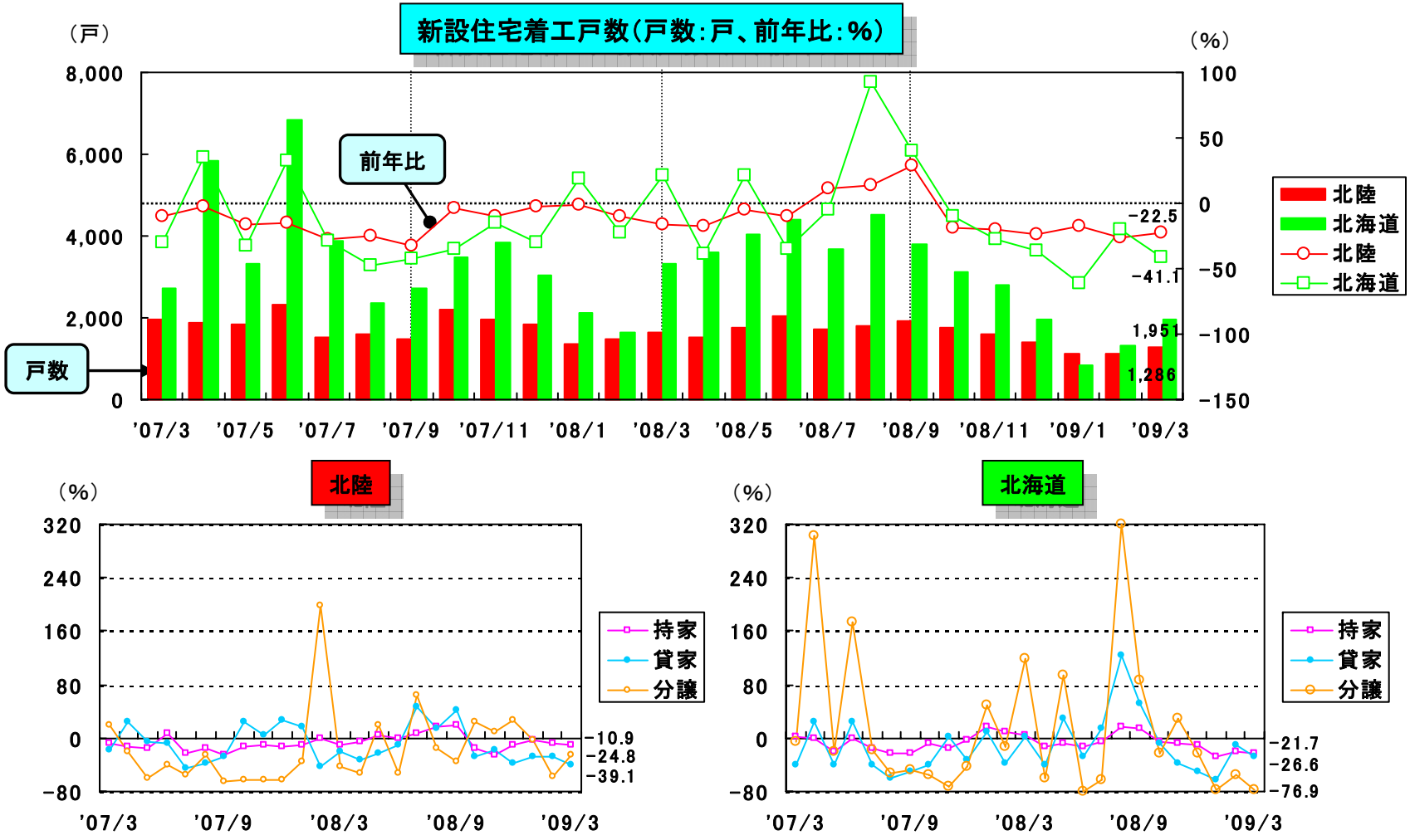


- 北陸　　：09年度計画は、製造業、非製造業ともに2年連続の減少計画となっている。
- 北海道　：09年度計画は、全産業で減少し、能力増強投資や新規出店等を抑制する動きが強まっている。

※日本銀行「短観」より

住宅投資の状況

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

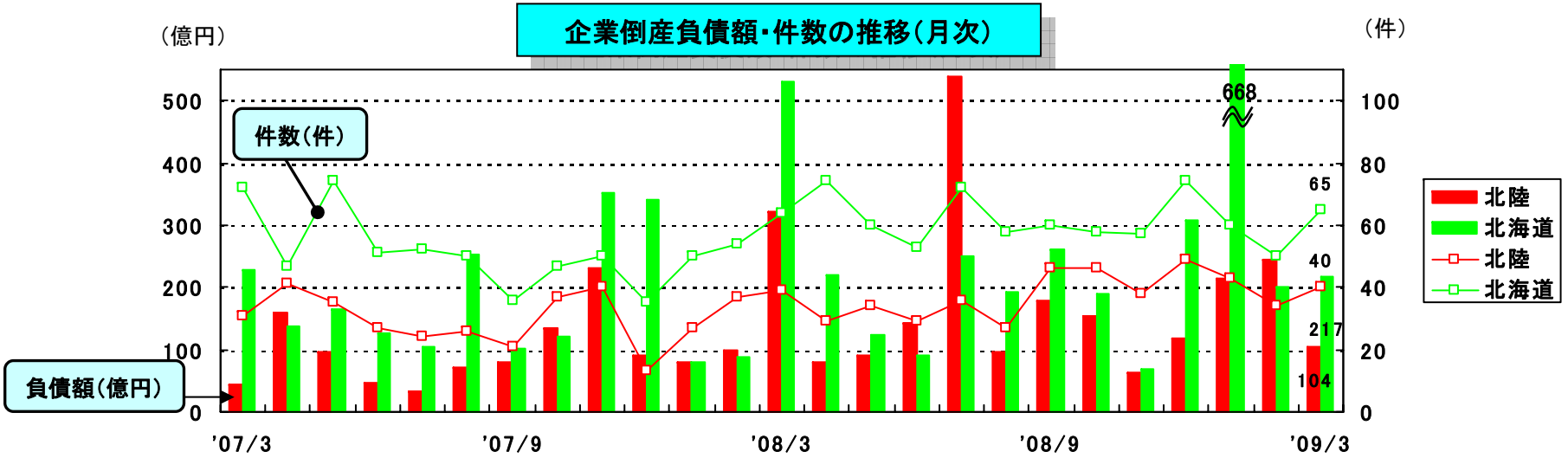


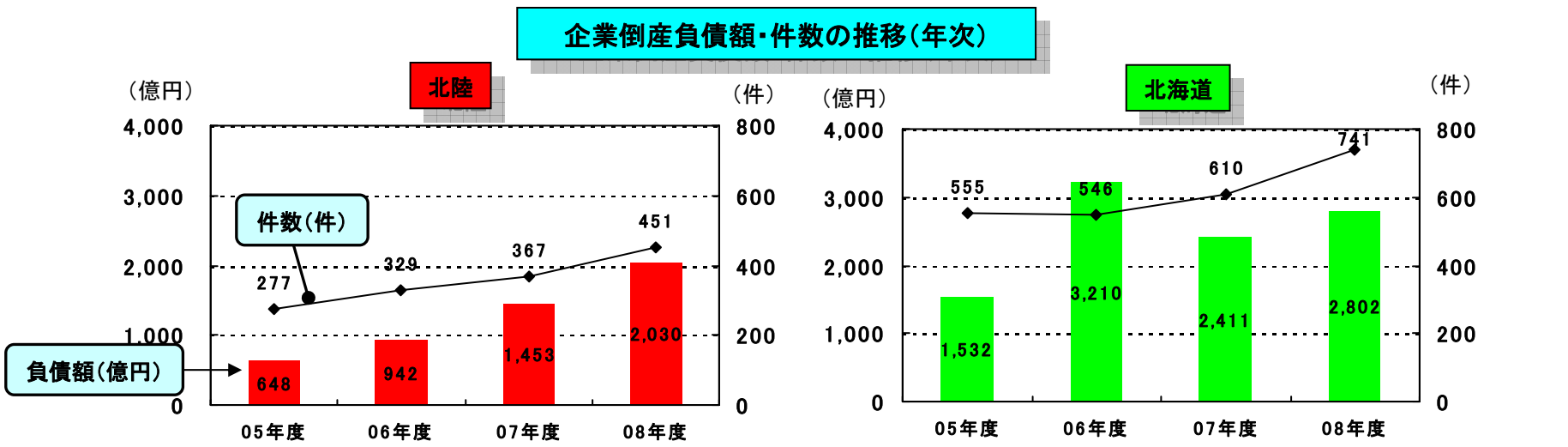
- 北陸　：08年度は、持家、貸家、分譲住宅とも減少し、前年を下回っている。
- 北海道　：08年度は、貸家の供給過剰感や分譲マンションの販売不振を背景に、着工抑制スタンスが一段と強まっている。

※ 国土交通省「建築着工統計調査」より

企業倒産の状況

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group





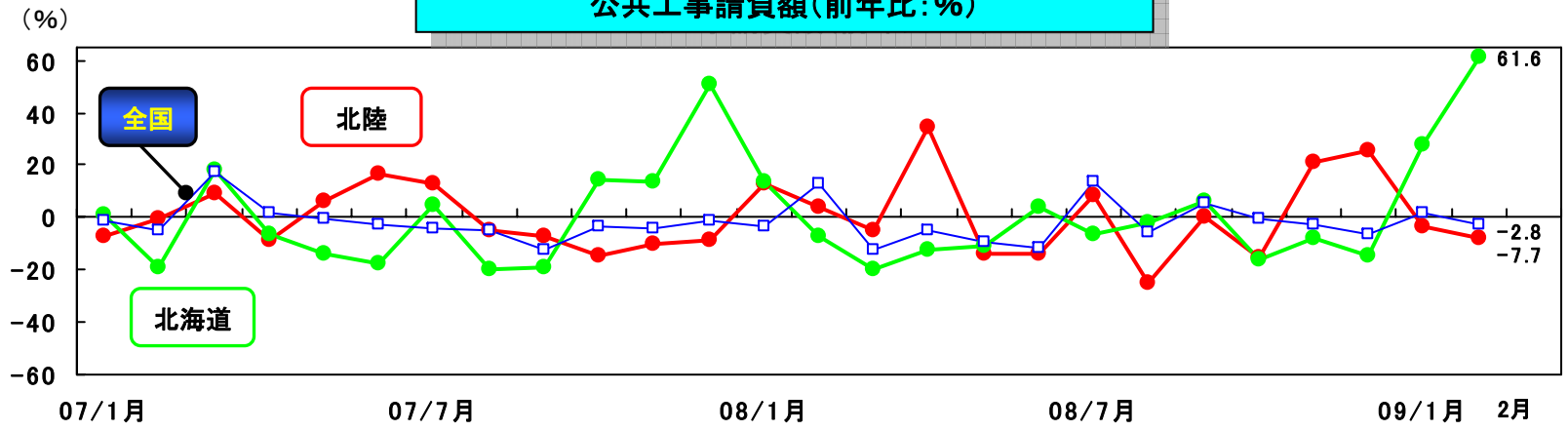
➢北陸　　:08年度は、前年より件数・負債額ともに増加。
➢北海道　:08年度は、前年より件数・負債額ともに増加。

※ 東京商エリサーチ「全国企業倒産状況」より

その他経済指標(1)

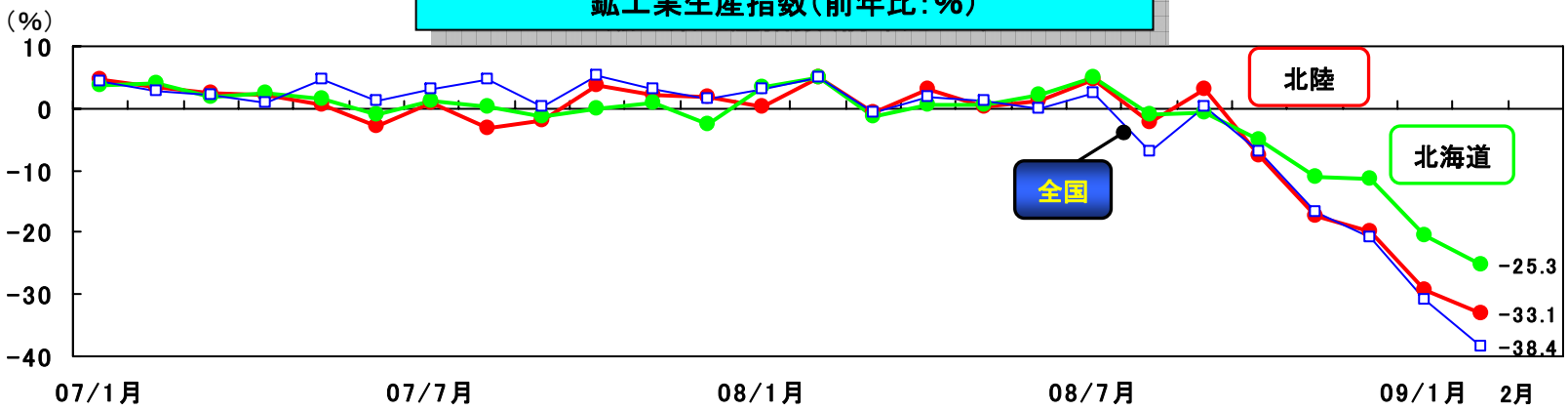
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

公共工事請負額(前年比:%)



- 北陸　　:低調に推移している。
- 北海道　:国・地方公共団体の予算規模縮小等を背景に、基調としては低調に推移。

鉱工業生産指数(前年比:%)



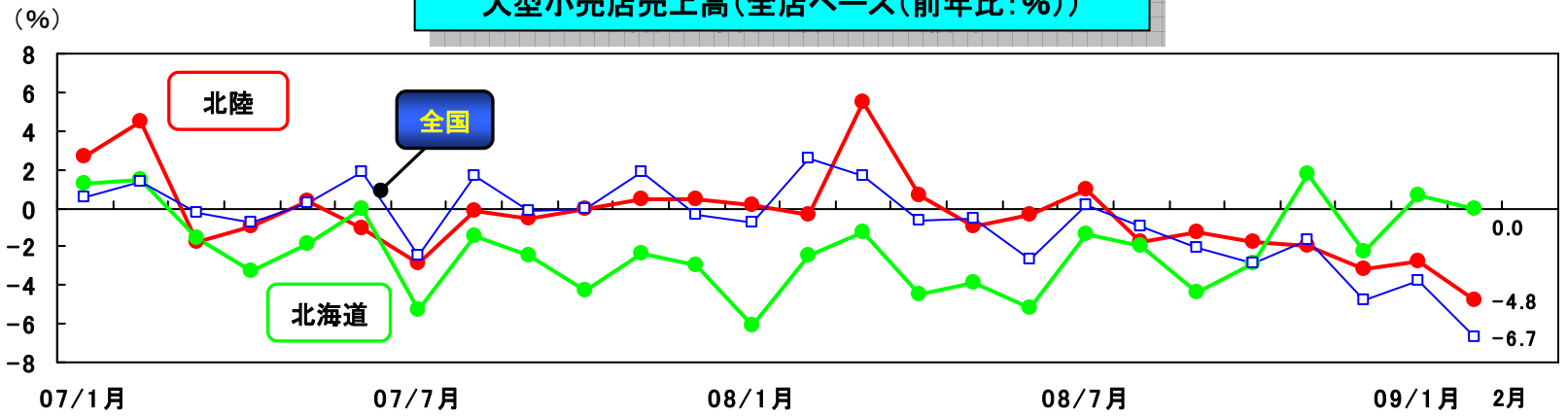
- 北陸　　:鉄鋼・非鉄、金属製品、繊維など多くの業種で大幅に減少しているが、建設機械では減産幅が縮小。
- 北海道　:鉄鋼、自動車部品では海外経済減速の影響を受けて大幅に減少している。

※　日本銀行「金融経済月報(北陸)」「金融経済概況(北海道)」より

その他経済指標(2)

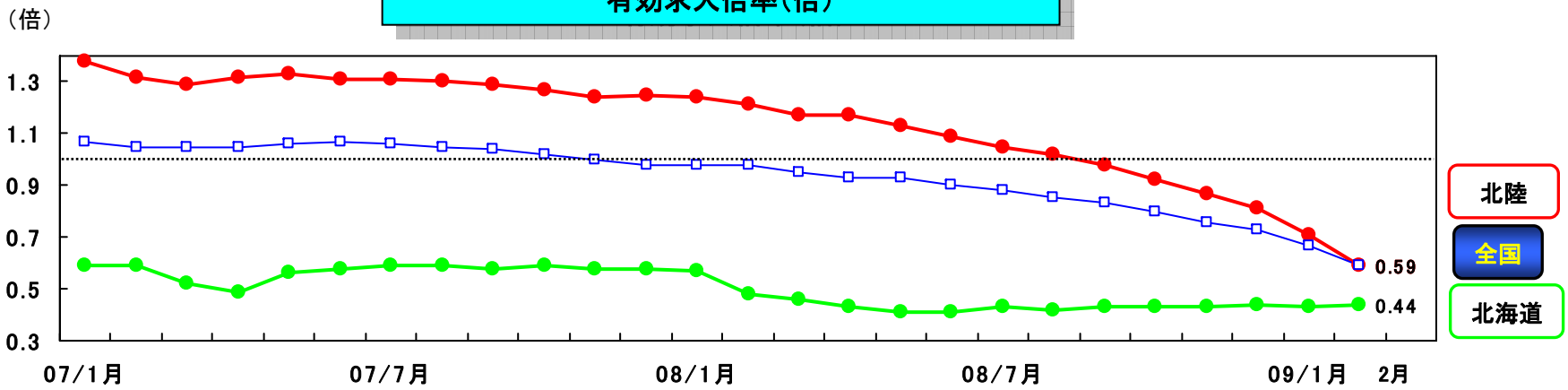
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

大型小売店売上高(全店ベース(前年比:%))



- 北陸　:衣料品や高級雑貨の減少が続く中、食料品の販売も減少し、弱い動きとなっている。
- 北海道　:景気の先行きに対する不安感の広がりなどから、衣料品、宝飾品を中心に不振が続いている。

有効求人倍率(倍)



- 北陸　:非正規社員を中心とした雇用調節が見られる中で、有効求人倍率は低下傾向をたどっている。
- 北海道　:全数はほぼ横ばいとなっているが、常用では一段と低下している。

※ 厚生労働省「一般職業紹介状況」、日本銀行「金融経済月報(北陸)」「金融経済概況(北海道)」」より

プライムエリア（北陸・北海道）の特徴

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

人口・面積

総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2009」(2007年度実績)

	富山	石川	福井	北陸三県計	北海道	プライムエリア
人口 (順位)	111万人 (38位)	117万人 (35位)	82万人 (43位)	310万人	557万人 (8位)	867万人
人口密度(人/㎢) (順位)	260.3 (25位)	279.5 (23位)	194.8 (32位)	―	71.0 (47位)	―
面積(㎢) (順位)	4,248 (33位)	4,185 (35位)	4,189 (34位)	―	83,456 (1位)	―

県内総生産

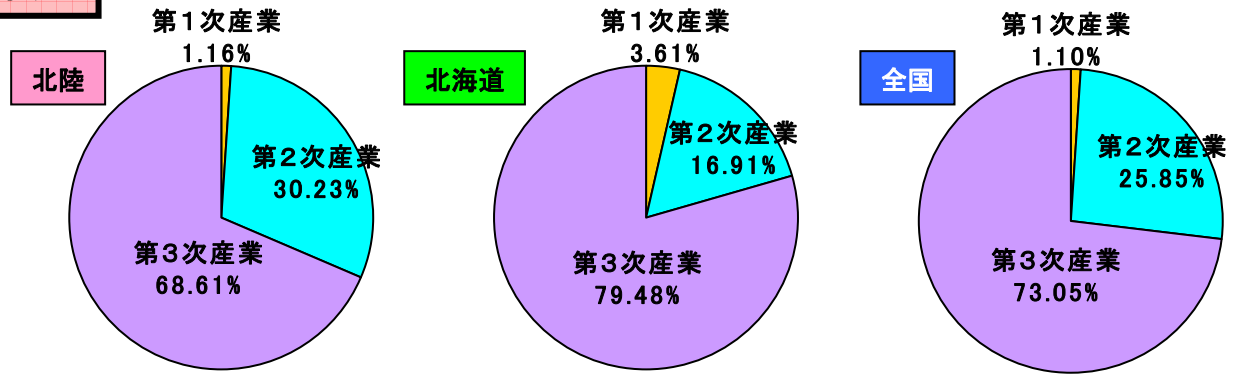
内閣府「平成18年度県民経済計算」、
総務省統計局「世界の統計2009」(1米ドル当り117.75円、2007年)

(億円)

	富山	石川	福井	北陸三県	北海道	プライムエリア
県内総生産 (割合) (順位)	45,762 (0.88%) (29位)	45,162 (0.87%) (31位)	33,186 (0.64%) (41位)	124,111 (2.39%)	189,111 (3.65%) (8位)	313,222 (6.04%)

産業別構成

内閣府「平成18年度県民経済計算」



大阪府・神奈川県に匹敵！

1位	東京都
2位	神奈川県 (888万)
3位	大阪府 (881万)

全国4位の神奈川県に匹敵！

1位	東京都
2位	大阪府
3位	愛知県
4位	神奈川県 (317,752)

欧州15位のﾃﾞﾝﾏｰｸに次ぐ規模！！

1位	ドイツ
2位	イギリス
15位	ﾃﾞﾝﾏｰｸ (366,905)

地域のプロジェクト

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

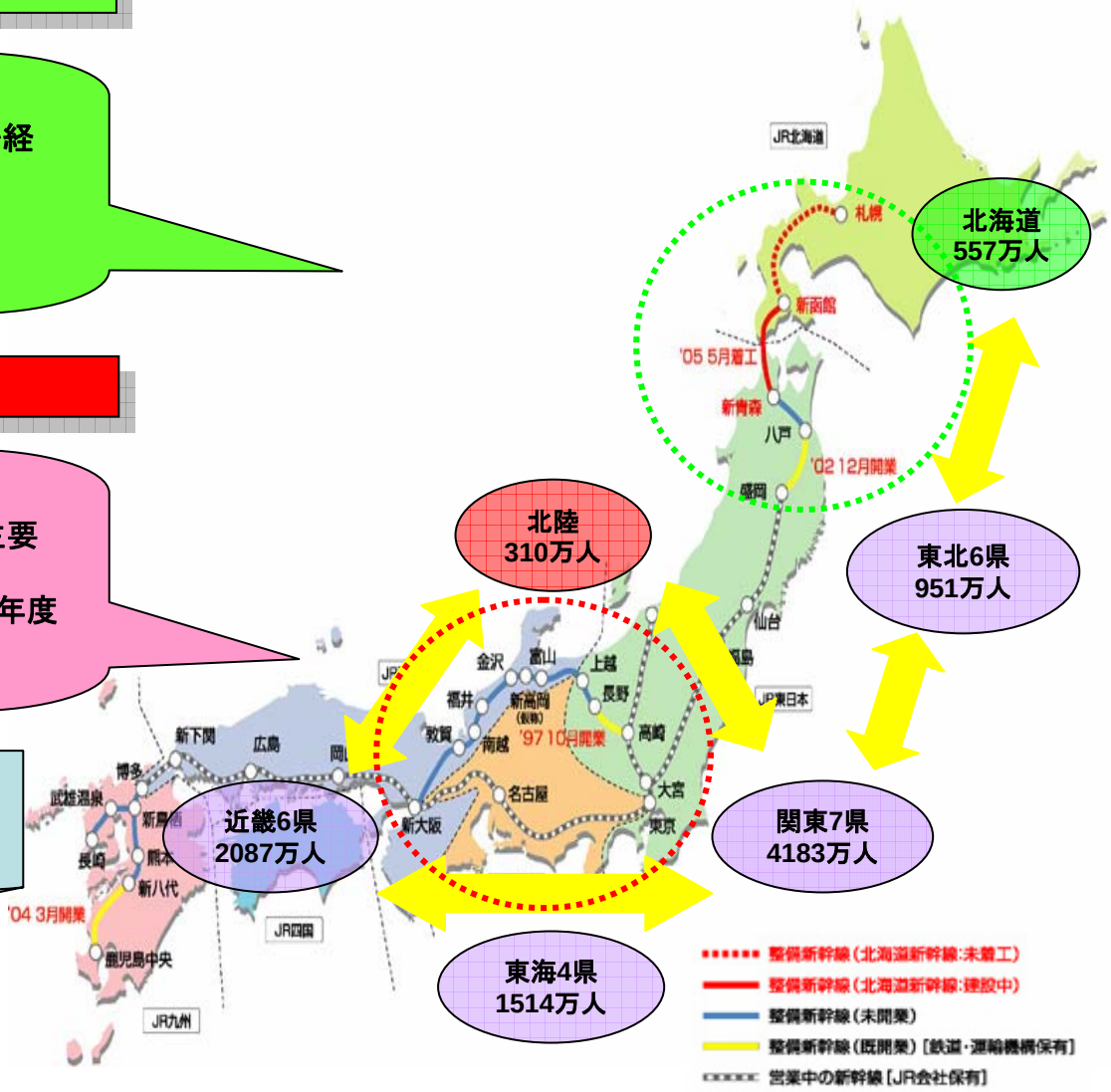
北海道

◎北海道新幹線
〇東北新幹線の新青森駅より函館市・小樽市付近を経由し、札幌市に至る約360㎞の路線
〇2015年度までに完成予定（新青森～新函館間）
〇2020年度札幌まで完成目標

北陸

◎北陸新幹線
〇東京を起点として長野・上越・富山・金沢・福井の主要都市を経由し、大阪に至る約700㎞の路線
〇現在既に66％以上の区間が開業又は着工。2014年度までに完成予定

◎東海北陸自動車道
愛知県一宮市から岐阜県を経由して富山県小矢部市へ至る。2008年7月5日全線開通。



※ 国土交通省、北海道庁、北陸新幹線建設促進同盟会ホームページより

本件に係る照会先

株式会社　ほくほくフィナンシャルグループ
企画グループ（担当：東田）
TEL：076-423-7331
FAX：076-423-9545
E-MAIL：honsha2@hokuhoku-fg.co.jp
http://www.hokuhoku-fg.co.jp/

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。